

公表:令和2年5月22日

アンケート期間:令和2年4月1日~令和2年4月30日

事業所名: にじいろデイズ市川新田

職員人数:12人 回収数:8人 割合:66%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	-	-	・十分なスペースが確保出来るように利用人数を調整しながら実施している。
	2	職員の配置数は適切であるか	8	-	-	・専門職を多く配置しより専門性の高い支援が提供できるようにしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1	-	・レッスン室は視覚的にわかりやすいように工夫している。事業所があるアパートの入り口は段差があり、スロープがない為、ベビーカーや車椅子での出入りが大変だと感じる。 ・入口にスロープはないが、インターフォンで職員が対応している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	-	-	・毎日清掃消毒を行い、清潔に保っている。 ・その日の活動に合わせて実施場所や物の配置を活動ができるように変更している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	1	・職員間のコミュニケーションが多くスムーズに行われているが、より振り返りと次のアクションが増えると良いと感じる。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	-	2	・年に1回、事業所評価を実施している。 ・意見箱を設置して保護者からの意見を頂いたり、不定期にアンケートを配布して意向調査をしている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	2	3	・年に1回、自己評価を実施している。 ・インターネット上で公開しているが、どこにあるのか分かりにくい。 →事業所HPで公開するとともに、SNSを使用して公開したことを告知していく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	8	・第三者評価は行っていない為、今後外部評価を検討する必要性を感じる。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2	-	・事業所内研修のみではなく、外部研修にも参加している。 ・正社員だけでなく、パート職員も研修に参加する機会がある。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	-	-	-
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	-	・Vineland- II、新版K式発達検査など標準化された検査を定期的実施している。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1	-	-
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6	2	-	-
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	-	・チームで行なっているが、狙いが絞りがきれていない部分がある。 ・多くの職員と意見交換をして狙いを決定していく。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2	-	・毎月の月案だけでなく週案も計画しプログラムを立案している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	7	1	-	・個別のみ、集団のみの利用者について偏りが生じている。 ・スポット利用等を利用している方(不定期利用)には個別と集団を併用することが難しい。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1	-	・社員パート問わず打つ合わせをこまめに実施し、支援につなげている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	2	-	・全職員で共有するところまで徹底はできていない。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	-	-	-	

	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1	-	-
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	-	-	-
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	3	3	・関係機関との連携には力を注いでいるが、子育て支援等の関係者との繋がりが無いと感じる。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	-	非該当
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	-	非該当
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3	-	・子どもの様子や支援について情報を提供する為の文章を交付している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	5	-	・スマイルプラン等、子どもの様子や支援について情報を提供する為の文章を交付している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	4	-	・他事業所や相談支援事業所と連携を図り、支援内容を共有している。 ・パート職員の連携の機会が少ない為、見学等を積極的に実施し、連携できる機会を増やす。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	2	・保育所等訪問支援を実施しているが、普段交流する機会が少ない。 ・各園での様子を随時間くようにしている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	4	3	・地域情報を収集し、参加していくようにする。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	-	-	-
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	6	2	-	・個別集団プログラムとは別にペアレントトレーニングを実施している。

保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	-	-	-
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	7	1	-	-
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	-	-	-
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1	-	・不定期ではあるが、保護者向け懇親会等を開催している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	-	・レッスン中等の時間を利用してその場で対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	-	3	5	・行事予定や連絡はLINEやネット上のページを利用して発信している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	1	-	・鍵付書庫を事務室内に設置し、二重ロックができる環境を整備している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	3	-	・口頭のみでなく、メールやLINEも併用して文章で残すようにしている。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	3	・地域研修会を実施している。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	-	4	4	・社員を対象に不定期で訓練をしている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	-	2	6	・社員を対象に不定期で訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	3	1	・利用開始の際にアセスメントと合わせて情報収集し、各レッスンの際に近況として情報収集している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	-	-	非該当
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	2	・事業所内フォーマットを作成し職員が閲覧可能な場所に設置している。 ・設置場所がわかりにくい為、定期的に共有ノートで確認していく。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	-	・日時の都合でパート職員の研修参加が難しい場合がある為、数回に分けて研修を実施していく。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	2	1	・契約時に説明している為、職員間で契約時の内容や流れを共有していく。

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。